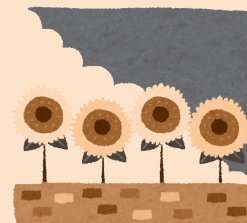


お元気ですか

●発行 一般財団法人中野区障害者福祉事業団
〒165-0026 中野区新井二丁目8番13号
TEL 03 (3388) 2941 FAX 03 (3388) 2942
URL <http://www.sjf-city-nakano.or.jp>
E-mail info@sfj-city-nakano.or.jp

令和4年度事業報告

令和4年度においても、引き続き新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら、中野区の障害者福祉向上に寄与すべく、法人運営及び各種事業を実施して参りました。対面での支援や集まりの活発化、地域住民との交流事業の一部再開など、コロナ禍以前の顔と顔を合わせて繋がる機会が少しずつですが広がった事を実感できた年度となりました。以下、主要事業について令和4年度の実施内容を報告致します。



就労支援センターに関する事業<雇用促進事業>

令和4年度の相談件数は1,308件となり、就職相談から地域生活等の自立に対する希望、既に就労中の方からの調整相談に加え、コロナ禍においては、職を失ったことなどによる生活困窮による就労相談が増加しました。

職場体験実習の取り組みでは職場実習奨励金等を活用し、中野区役所庁舎内体験実習や企業実習を積極的に進めました。

就職実績は57名となり、就職先の内訳は、一般企業30名、特例子会社12名、A型事業所3名、その他（行政・独立・社福・公益法人等）12名、就職者の内訳及び職種は下表のとおりとなりました。また、就職者数累計は967名となりました。

就職者内訳

単位：人

職種/障害別	知的	身体	精神	その他	計
事務・事務補助	7	5	17 (※)	1	30
清掃業務	3	0	4	0	7
調理補助	0	0	1 (※)	1	2
軽作業	8	0	1 (※)	0	9
その他	4	0	5	0	9
合計	22	5	28	2	57

・※印はA型事業所を含む。
・職種「その他」は、介護補助・接客販売などです。



就職後の職場定着を維持するための定着・生活支援実績は7,021件であった一方、離職者は41名（内、事業団支援の就職による離職者29名）となり、他機関からの移管ケースなど、事業団を介さず就職した方達の離職ケースが増加傾向にありました。定着支援強化事業としては、「たまり場事業（にこカフェ）」及び「茶話会」を計5回実施しました。

昨年度から再開した「働く障害者のための勤続表彰式」（なかのZERO小ホールにて）では、20年以上勤続の特別表彰6名をはじめ、60名の方を表彰させていただきました。

新宿・杉並・中野の3区就労支援機関及びハローワーク新宿と共催する「障害者のための就職準備フェア」は、集客形式をやめ、就職活動時に生じがちな問題や指摘を受ける事例についての動画（YouTube）を制作し、3区就労支援センター管内の障害者就労施設等に期間限定配信しました。

「なかの障害者就労支援ネットワーク」運営においては事務局としての役割を担い、雇用就労部会・共同受注部会を開催しました。特に共同受注部会の活動では、中野区役所庁舎内にて自主製品などの物品販売会を開催し、工賃アップの一助とすることができました。



障害者就労施設との工賃向上支援事業

障害者登録団体（福祉作業施設等）への受発注事業では、中野区立公園をはじめ、児童遊園、区有施設屋内外の清掃・除草作業を中心に、区内障害者福祉施設に分配・提供しました。共同受注促進事業では、新規開拓企業3社を含め、本事業開始から11年間で延べ84社に及ぶ受注先を獲得しています。これらの受注は区内障害者就労施設全てに分配・提供し、今年度の受注件数は、延べ418件で前年度の262件から大幅な増となり、仲介も含めた受注総額は1,700万円余り（前年度比約154%増）となりました。

中野区役所1階「福祉売店ふれあいショップアザレア」運営においては、感染症対策の徹底を図りながら、区内障害者就労施設や団体等の自主生産品の委託販売を行いました。また、施設・団体が売店スペース内で直接販売を行う「出張販売」にも取り組みました。



特別支援学校・障害者就労施設連携強化に係わる相談支援事業

特別支援学校との連携強化では、東京都立中野特別支援学校・練馬特別支援学校への訪問等を重ねる中、令和2年度から中野特別支援学校において訪問実施している「出張講座」として、「職場実習に向けたビジネスマナー講座」（高等部2年生対象）の講師を担当しました。

主にB型事業所を対象とした障害者就労施設との連携強化では、区内13事業所を訪問し相談対応等を行う中で、就労へのステップアップ策として、「中野区役所庁舎内体験実習」に2名の方の参加へと繋げることができました。

また、特別支援学校や区内就労継続支援B型事業所に対し、この事業で今後取り組むべき内容や意見の聞き取り、アンケートによる状況把握を行いました。当事者等の経験の場の提供（体験実習機会の拡大）や、保護者への情報発信・共有ができる機会の充実など、本事業の今後や新たな展開について、実施可否に向けた協議・検討を進めていく事としました。

障害者相談支援事業所「わ・らいふ」運営では、当事者・保護者等からの総合相談をはじめ、計画相談支援、モニタリングを実施しました。



障害福祉サービス事業（多機能型事業所運営）

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、利用者・職員の体調管理において、万全な体制を整えながら運営しました。当年度は第三者評価受審年度にあたり、特に各事業所のカリキュラム充実の為、専任の職員を採用し、利用者のスキル向上を図りました。

就労移行支援事業所「ワーカライズ ニコ」

日常生活における一般常識から就職に向けた自立の準備性を高めるため、カリキュラムの時間を多く設けることで充実を図りました。さらに PC での事務訓練にも力を注ぎ、初歩的な実務訓練から資料等の PDF 加工など、個々のスキルに合わせた訓練も行ってきました。

就職実績については、実習参加、就職活動を重ねた結果、3名の利用者が就職できました



自立訓練（生活訓練）事業所「ここね」

生活リズムを整える方法や整容の仕方、さらには食生活（栄養管理等）など日常生活を営む上で欠かせない内容のカリキュラムを中心に充実させました。また利用者が主体となり、茶話会や季節にちなんだイベントを企画・立案し、利用者同士で意見を出し合い、実施に結びつける機会も設け、自主性や協調性を養う一助となりました。

就労準備性の整った利用者については、企業等体験実習参加や就職活動を経て、1名が就職できました。

障害者の社会活動等の推進に関する事業

障害者社会活動センター運営では、障害者の社会参加に向けた交流支援・促進のため、障害者社会活動センターの会議室等の提供管理など、感染症対策に努めて実施し、講習会助成事業では視覚障害者団体を対象に、俳句講習会の助成を行いました。

視覚障害者のために情報サービスとして、登録視覚障害者向けに、「声のなかの区報」「声のなかの区議会だより」「声のないせす」の音声版メディア（デージー CD 及び CD）を作成・配付しました。

バス派遣事業では、コロナ禍における活動自粛等の状況を踏まえ、登録団体毎の自主性を尊重したことで6団体の参加となりましたが、実施計画のもと事故なく無事に事業実施できました。

障害のある人ない人の交流促進事業（ふれあい事業）については、令和4年10月29日（土）・30日（日）に開催された「2022 なかの東北応援まつり」へ「ふれあい商店」として区内障害者就労施設等5団体が出店参加し、自主製品の販売を通して区民との交流を深めることができました。尚、「ユニークダンスを楽しむ区民の集い」については、昨年に引き続き、実行委員の意見収集及び中野区の下承の下、3年連続の中止となりました。



令和4年度決算報告

自令和4年4月1日：至令和5年3月31日

(単位：円)

経常収益		経常費用	
①基本財産運用益		①事業費	
基本財産利息収入	51	受託事業費	86,346,288
合計	51	相談支援連携事業費	7,162,481
②事業収益		就労移行支援事業費	17,173,899
受託事業収入	100,120,829	自立訓練事業費	11,762,505
相談支援連携事業収入	8,792,177	自主事業費	10,689,878
就労移行支援事業収入	5,662,588	事業共通費	27,443,353
自立訓練事業収入	13,267,932	合計	160,578,404
自主事業収入	14,533,028	②管理費	
合計	142,376,554	管理運営費	21,109,839
③受取補助金		合計	21,109,839
区補助金収入	34,268,252	経常費用合計	181,688,243
合計	34,268,252	当期経常増減額	△ 4,744,934
④諸収入			
利息収入	452		
賛助会費収入	288,000		
寄付金収入	10,000		
合計	298,452		
経常収益合計	176,943,309		

賛助会員募集のご案内

事業団は、障害のある方の就労や社会参加に係る様々な活動を支援し、障害のある方もない方も共に働き、共に生活できる地域社会づくりに向け、事業を推進しています。これらの事業活動にご賛同いただき、財政的に援助いただける「賛助会員」（個人・団体）を募集しています。

是非、賛助会員になっていただき、障害のある方を一緒に応援してください。

賛助会費は1口1千円からとなっております。下記までご連絡いただいた方には、「払込取扱票」を郵送させていただきます。（振込手数料は事業団が負担いたします。）



【お問い合わせ先】 ●電話 03-3388-2941 ●FAX 03-3388-2942

<賛助会費納入状況> (令和5年3月1日～7月31日) 順不同・敬称略

【個人の部】13件：¥86,000

了正 聡様 大村 美和子様 赤羽 てい子様 阿部 武光様 足立 憲子様 工藤 杏平様
村井 利彰様 立石 美智子様 田中 ミネ子様 川嶋 寿子様 野崎 昌代様 飯富 幸吉様
吉澤 従子様

【団体の部】5件：¥45,000

中野区手話リズムダンス協会様 中野区肢体不自由児者父母の会様 株式会社三和コネクタ研究所様
有限会社ハシモト様 金剛産業株式会社様

賛助会費のご協力をいただき、ありがとうございました。
障害者福祉向上のために有効に活用させていただきます。